2019 年分　少額教育資金支出支払明細書（その 1）

支払金額は、領収書に記載された金額が 1 回 1 万円以下、かつ、その年中（暦年:1/1～12/31）における合計支払金額が 24 万円以下まで、この様式で提出することができます。

支払年ごとに分けてご記入ください。
2018.1.1～2018.12.31 の支払⇒2018 年分
2019.1.1～2019.12.31 の支払⇒2019 年分

提出日　　年　　月　　日

条の 2 の 2 第 7 項に規定する、そ

	支払年月日	支払金額	摘要（支払内容）	支払区分（いずれかに〇） 学校等への支払	学校等以外への支払 塾・習い事等で必要な費用	学校等以外への支払 学校等で必要な費用	支払先氏名又は名称	
1	2019 年 1 月 10 日	4 0 0	スイミング初級コース（2019 年 1 月分）		〇		〇〇スポーツクラブ	〇〇〇市△△町 1-2-3
2	2019 年 4 月 3 日	8 0 0 0	△△部活動費	〇			〇〇高校△△部	
3	2019 年 4 月 5 日	2 0 0 0	教科書			〇	〇〇書店	〇〇〇市□□町 7-8-9
4	2019 年 4 月 10 日	5 0 0 0	通学定期券			〇	〇〇鉄道□□駅	
5	2019 年 4 月 11 日	3 0 0	学用品（書道用具代）			〇	△△△堂	
6	2019 年 4 月 15 日	5 0 0	雑費	〇			〇〇高校	
7	2019 年 4 月 15 日	5 0 0 0	保険料		〇		険会社	
8	2019 年 6 月 1 日	9 0 0 0	教材費	〇			〇	
9	年　月　日							
10	年　月　日							

通学定期券を購入した場合、支払先の住所は必ずしも必要ではありません。

学校等以外への支払の場合、摘要（支払内容）は、物品の種類がわかる程度の記載をする。

学校等における教育に伴って必要となる費用を業者等に支払った場合、これまでは領収書等に加えて、学校等からの書面も必要でしたが、この様式に記載されるものについては、提出する必要はありません。

（※）支払先が学校等の場合は、「支払先住所又は所在地」の記載は省略することができます。

合計	学校等への支払		1 7 5 0 0
	学校等以外への支払	塾・習い事等で必要な費用	1 0 4 0 0
		学校等で必要な費用	1 7 7 0 0

『教育資金贈与預金振込依頼書（兼払戻請求書）』の「1. 教育資金支払領収書等の提出明細一覧」へ転記してください。

明細の必須記載事項は、以下の事項です。
①受贈者氏名
②教育資金の支払年月日
③支払金額
④摘要（支払内容）
⑤支払区分（学校等/学校等への支払の別）
⑥支払先氏名又は名称
⑦支払先住所又は所在地

上記のとおり、相違ありません。

受　贈　者　：　〇〇　〇〇

受贈者の代理人　：　〇〇　〇〇